

教科	科目	学年	単位数
教養科学	英語探究Ⅲ（R）	3 (探究文系・探究理系)	3 / 6
使用教科書		副教材	
Crown English Communication Ⅲ（桐原書店）		英単語 Target1900(旺文社)、Next Stage(桐原書店)	

1. 学習目標

- 1＝各素材から様々な文化、経済、歴史、風習、伝記等を英語で学び取りながら英語への関心を喚起し、
 2＝英語を読み、書き、聞き、話す等のさまざまな言語活動を通じ、英語の運用の「基礎」となる精読力、速読力、構造理解力、解釈力、文法力、聴解力、語彙力、解答力等の各能力の部分的向上を目指しながら、
 3＝英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。

2. 評価の観点と方法

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。 定期試験や、朝テスト、授業における小テストの結果などを総合的に評価する。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 定期試験、授業における小テスト、表現活動などを総合的に評価する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 授業態度、オンライン英会話、課題への取り組み状況などを総合的に評価する。

3. 学習内容

テキストの内容の解釈（右ページの進度予定表を参照）に加えて、全学習活動を通して以下の学習項目をその都度登場するごとに扱う。

- 1＝語彙に関する事項：英語探求Ⅱ（R，W）の全単語に加え900語程度の新語。
 2＝文構造に関する事項：文構造のうち運用度の高いもの。
 3＝文法に関する事項：以下の文法事項の基礎、標準、及び発展項目。
 A：時制（基本時制、完了時制、進行形、完了進行形等）
 B：助動詞（基本形、助動詞＋完了形、助動詞＋受動態等）

- C：態（能動態と受動態の基本形、それぞれの完了形、それぞれの進行形、それぞれの完了受動形等）
D：不定詞（基本形、形式主語、形式目的語、完了不定詞、受動不定詞、否定不定詞、完了受動不定詞等）
E：動名詞（基本用法、完了動名詞、受動動名詞、否定動名詞、完了受動動名詞等）
F：分詞（現在分詞と過去分詞の基本用法、限定用法、叙述用法、各種の分詞構文等）
G：接続詞（等位接続詞、従属接続詞等）
H：関係詞（関係代名詞、関係副詞、限定用法、継続用法、複合関係詞等）
I：比較（同級、比較級、最上級の基本、否定比較、比較の応用等）
J：仮定法（仮定法過去、仮定法過去完了、仮定法未来、仮定法現在等）
K：特殊構文やその他の事項（強調、否定、倒置、省略、間接疑問、代名詞、名詞、冠詞等その他の事項）
＊ 授業内でオンライン英会話によるスピーキング・トレーニングも実施する。

4. その他（科目の特徴や学習の注意点など）

学習方法の詳細（ノートのとおり方、宿題の仕方、授業の受け方等）については各担当者からその都度説明があるのでそれに従うこと。

	月	単元	授業内容	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学期	4	@LESSON-01 How Language Shapes the Way We Think	言語が思考にもたらす影響について、理解して考えを深める。	1＝学習のポイント この科目では英語を言語の4技能に基づき総合的に扱います。そのためには、 ①予習 ②授業 ③復習 のリズムを確立してください。 <u>特に予習がしっかりしていればいるほど授業と復習の効果は格段に高まります。</u> 授業が行われる前にテキスト本文の単語調べや内容解釈は確実に実行してください。なお解釈の際には文構造を常に意識してください（＝理解に重点）。また、各レッスンが終わったら <u>本文を最低20回は音読復習</u> しましょう（＝慣れに重点）。外国語習得の急所は「理解」と「慣れ」です。 2＝朝テスト（詳細別紙） <u>単語は英語を読み、書き、聞き、話すベースとなるものです。</u> 日本人が英語が苦手な原因のひとつに単語力が低いことが挙げられます。「覚えること」と「思い出すこと」をうまく組み合わせて自分のものにしてください。その他文法の朝テストも行います。 3＝到達目標学力 CEFR=B1
	5	@LESSON-02 Weak Robots	手助けを必要とする「〈弱い〉ロボット」について、理解して考えを深める。	
	6	@LESSON-03 Fake News Is Everywhere :Beware!	フェイクニュースの危険性と対処方法について、理解して考えを深める。	
	7	@LESSON-04 Beyond What Nature Intends @LESSON-05 How to Beat Procrastination	最先端義足の開発者 Hugh Herr 氏の活動について、理解して考えを深める。 「先延ばし癖」の克服方法について、理解して考えを深める。	

2 学 期	9	@LESSON-06 Today's Treasure, Tomorrow's Trash	家電・電子ゴミ問題、企業戦略と消費者運動について、理解して考えを深める。	* 1年を通じての学習姿勢として 「英語の学習＝毎日のごはん」です。みなさんは1日ご飯を食べなかったり、1週間分をまとめて食べたりしたらおなかをこわしてしまいます。英語も同じです。何も学習しない日があったり、まとめて1週間分学習してしまう日があるような学習スタイルではありません。毎日適量の学習を継続してください。要は、 ～毎日・適量・継続～ です。英語をぜひ得意科目にしてください。
	10	@LESSON-07 Only a Camera Lens Between Us	自分の人生に影響を与えたものの、紛争をなくせる可能性や世界平和のためにできることについて、考えを深める。	
	11	@LESSON-08 Super Clone Cultural Properties	スーパークローン文化財や美術品の補修と複製について、理解して考えを深める。	
	12	@LESSON-09 Culture in the Animal Kingdom	動物の文化について、理解して考えを深める。	
3 学 期	12	@LESSON-10 Does Money Make You Mean? 以下、大学受験対策。	裕福さと思いやりの関係、経済的不平等への対処について、理解して考えを深める。	
	1			
	2			
	3	* 下線を施した月には定期試験が予定されている。 * 上記レッスン中、3レッスンは受験対策とする。		

*当シラバスは生徒の現状や実態等に配慮しながら変更することがある。また科目の目的を達成するために必要と思われる時はテキスト以外の教材に差し替えることがある。